

秋田県横手市

よこて fun 通信

横手をもっと身近に、もっと楽しむ 交流情報紙



TAKE FREE 2018.9 vol.13

横手市で、ビールの苦みや香りのもとになるホップの生産が始まって47年。昨年は市町村別の生産量が全国1位となった。しかし、農家の高齢化などで生産量はピークの約4割にまで減少。そんな状況を打開すべく、市民、農家、企業、行政が一体となり、横手産ホップを守り継承していくための取組みが行われている。

プロジェクト HOP

PROJECT HOP

横手市は“ビールの魂” ホップの生産量日本一

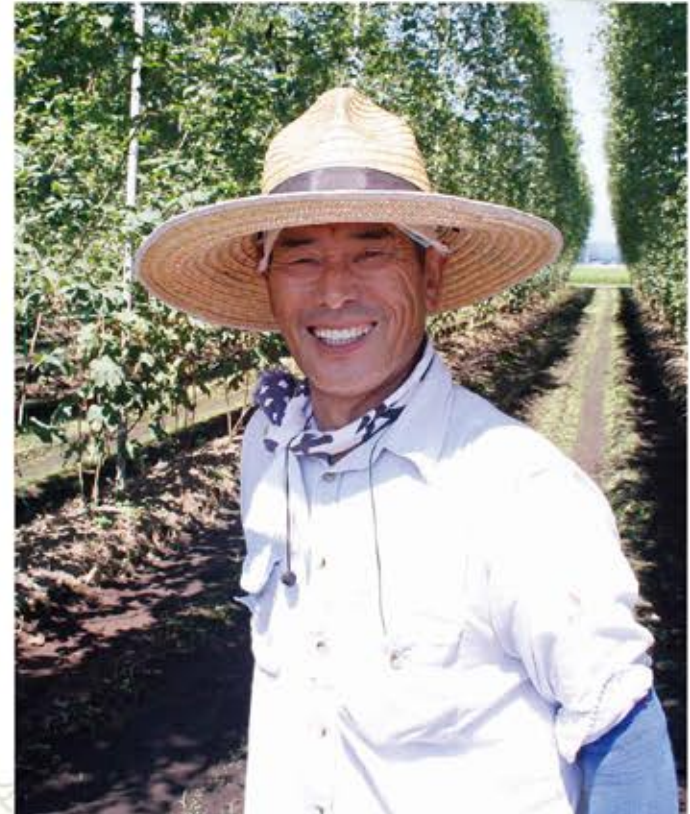
横手市は大雄地域を中心として、国内屈指のホップ産地。華やかな香りや爽やかな苦味のもととなるホップはビールには欠かせない存在だ。ホップの栽培開始から約半世紀。生産量日本一となり、日本産ホップとおいしいビールの将来を担う横手産ホップだが、ここに来て心配ごとが…。横手産ホップの現状と未来とは？



横手産ホップは「一番搾りプレミアム」などに使われています



先人たちが後世に託したホップの可能性を 俺たちは守り続けていくよ



大雄ホップ農業協同組合 組合長 皆川 廣太さん
みなかわ ひろた / 71歳 / 大雄地域在住

夏の大雄地域では、田園風景の中、青々と茂ったホップ畑が見られる。高い支柱を使用して栽培され、収穫期になるとその高さは約5メートルにも成長するという。2018年7月現在、横手市では農家42戸が約21ヘクタールに作付け。昨年度は56・5トンのホップを出荷した。大雄ホップ農業協同組合を通して、そのほとんどをキリンが買い取っている。

約半世紀前、減反政策をきっかけとして始まったホップ栽培。そのいきさつや今後の課題などを大雄ホップ農業協同組合 組合長皆川廣太さんにうかがった。

未知の作物との戦いに挑んだ 大雄の侍(サムライ)たち

米の生産調整が始まると、水稲栽培を収入の柱としていた大雄地域の農家は経済的に不安を抱えることになった。「1町歩のうち3〜4反歩も減反されれば、米は作りたくても作れない。転作作物としてキュウリを選ぶ農家が多い中、先人たちがホップを選んだのはホップがそれより魅力的だったということ。全量を買って上げる契約栽培というのも決断の大きな理由だったと思うよ。もちろん品質は確保しなくちゃいけない

けど、食いつぶされる心配はなかったから」。

今から47年前、初代が手探りで始めたホップ栽培の知識と技術が脈々と受け継がれて今に至る。最初は、農家自身が莫大な借金を抱えての船出だった。他の地域では竹の支柱で栽培しているところもあったが、大雄地域では当初から高価な鋼管(コウカン)の支柱で栽培を始めた。「栽培方法や病害虫防除に関すること、安定的な生産量の確保など未知な部分が多かったが、もう後戻りはできない、腹をくくってやるしかないという決意の表れだったと思うよ。今の俺たちがあんなのも、気骨ある先人たちのおかげなんだ」と、敬意を払う。横手のホップの歴史を立ち上げた先人たちは自身を「侍(サムライ)」と呼んでいたそう。農家の未来に新たな道標を示し、未知の作物との戦いに挑み続けた姿は侍そのものだったに違いない。

困難に屈することなく 日本一の産地へ

その後、侍たちは災害や困難にも負けずホップに情熱を注ぎ続け、1989年には組合員130名、生産量142トン



▲収穫間近のホップ畑。風に乗ってホップの香りが漂う。

文中で「方言」のついた表現は、P9の横手井コーナーで意味の説明を行なっています。

と最盛期を迎えた。それからおよそ30年を経た今、横手産のホップは新たな局面に差しかかっている。昨年の市町村別生産量は56・5トンで全国1位だが、農家の高齢化と減少により、生産量の維持が難しくなっているのだ。「ホップ栽培はそれほど重労働ではないけれど、手がかかるとあるから、3日手を抜くと蔓がからまって大変なことになる。ホップは1日も欠かさず手をかけてあげなきゃいけないんだよ」。

夢のあるホップを 俺たちと共に育ててみないか

ホップへの就農は初期費用がかかることが難点だが、横手であれば空いた圃場を利用しながら就農することも可能とのこと。「ちゃんとした圃場を使ってもらえるような協力は惜しまない。それに高齢化といっても80歳でしっかり生産量を上げている農家もあるんだよ。しかし、収入は年に一度、冬期間の収入の確保など就農の課題は多い。

それでも皆川組合長は、ホップは「夢のある作物」だという。「毎年、年を重ねるのはしょうがない。高所作業で危険なこともあるけど、みんなで切磋琢磨して続けてきた。毎年同じ仕事をしても生産量も出来栄も違うし、面白みは尽きない」と、笑顔を見せる。

横手のホップを 未来につなげるために

現在、横手のホップ農家の平均年齢は60代半ば。日本産ホップの将来を担う地として大雄ホップ農業協同組合は、キリングループや横手市と協力して後継者の育成のほか、栽培面積の維持など問題解決の糸口を模索している。「昨年からは大雄小学校の児童がホップ栽培に取り組んでいてね。子どもたちがホップと触れ合っている姿を見るとうれしかった。多くの方にホップの存在を知ってもらうことが第一歩だと思う」と、今後の活動にも意欲をみせる。「農家が丸となって生産量の減少を食い止めたい。後進育成のために、俺たちの知識や技術を伝えていく必要がある。圃場を存続していくために、動かさないといけないんだ」と危機感を募らせている。そんな切迫した状況でも、皆川組合長の声は明るい。取材時は7月中旬。きつと、収穫時期が近づいているからだろう。そして、「仕事の後のビールはここでえねなく(方言)。もちろんビールはキリンだべ」と言って豪快に笑った。

8月中旬から9月上旬にかけて収穫されたホップは乾燥させた後、キリンビール工場に運ばれ、おいしいビールができあがる。キリンのビールを飲むとき、「横手のホップが使われているのかも!?」と思えば美味さも格別になること間違いなし。

実家は米とホップの栽培を行う農家で、子どもの頃はホップ畑が遊び場でした。

接客業をしていた頃に父が体調を崩し、手伝ってみようかなという軽い気持ちで始めましたが、栽培の作業にやりがいがあり過ぎて困っています(笑)。女性でも特別大変というところはなく、むしろ大変なのは日焼け対策。帽子、マスク、サングラスのフル装備は必須!

若い方にもっとホップ栽培に挑戦してもらいたいです。周りの先輩方がサポートしてくれるので安心ですよ。



ホップ農家歴 9年 小野 みどりさん(35歳)

24歳のとき、バイク販売会社を退職して就農しました。もともと実家で米とホップを栽培していたので農家の仕事の大枠は知っていたつもりでしたが、ホップ栽培に関しては全くの素人。農繁期には、父が田んぼ、私がホップ畑と分担しながら親子で続けてきました。自分が作った、俺のホップが、間違いなくキリンのビールに使われているという誇りと安心感が、ホップ作りの醍醐味ですな。



ホップ農家歴 35年 戸田 靖さん(59歳)

私はこうしてホップ農家になりました

『就農のきっかけって?』『作業ってどれくらい大変なの?』など、素朴な疑問を生産者にうかがいました。



▲横手市役所ホップのまちなかグリーンカーテン前にて。

(写真左より)
キリン株式会社 CSV戦略部 絆づくり推進室
須賀 香菜美さん
よこてホッププロジェクト 代表 首藤 郷さん

横手でのホップの歴史や、ホップ農家の現状を知って結成されたのが、市民団体「よこてホッププロジェクト」。昨年からは大雄ホップ農業協同組合、キリングループ、横手市と協力し、「よこてビアツーリズム」や「ホップのまちなかグリーンカーテンプロジェクト」などの企画を行い、横手産ホップの魅力を発信している。



▲よこてBeerツーリズム。収穫前のホップ畑の中で。



よこてホッププロジェクト、大雄ホップ農業協同組合、キリングループ、横手市が一体となって取り組んでいる活動の一例をご紹介します！

■ビアツーリズム

ホップ農家と一緒に、収穫間近のホップ畑でビールで乾杯するビアツーリズム。発酵文化や横手やきそば、増田の内蔵なども満喫し、毎回参加者は横手に酔っています！
2017年から5回開催／これまでのべ150人参加

■グリーンカーテンプロジェクト

地域の誇りとして感じてもらうため、大雄小学校では昨年からは4年生児童がホップ栽培を始め、収穫後にはホップ農家を招いて学習発表を行いました。
今年は、大雄小学校はもちろん、JR横手駅、市役所、市民有志の店舗等で栽培を行い、市内のあちらこちらでホップのグリーンカーテンが見られます。

横手市をはじめ全国から集まったホップが一本のビールとして生まれ変わるためには、常に一定の品質が求められる。厳しい基準をクリアした高品質のホップには、外国産ホップに負けじと栽培を続ける農家の気概と愛情も込められていますよ！とほぼえんだ。

今、日本産ホップがアツイ！

ホップを通じたまちおこし

本年度、キリン株式会社と横手市は、ホップに関する包括連携協定を締結した。また、昨年には市民の有志で結成された『よこてホッププロジェクト』が発足。精力的に活動を行っている。市民、農家、企業、行政という4者が一体となり、ホップを通じたまちおこしが本格始動した！

横手にホップがあるという誇りを醸成

東北(秋田県・岩手県・山形県)のホップ生産者と半世紀に渡り契約栽培を続け、日本産ホップの約70%を購入するキリンは、日本産ホップを取り巻く現状と向き合いたいさまざまな取り組みを行っている。

キリン株式会社の須賀香菜美さんは、毎週のように横手を訪れ、農家や市民団体と連携を図っている。「弊社にとって、横手産ホップは大切な宝物です。ホップ生産の後継者不足を食い止め、ホップを通じて横手の活性化に貢献したいと考えています。そのためにも、地域の皆様にホップの魅力や可能性を感じていただけたら」と話す。ホップに対する地域の誇りを醸成し、ホップの安定調達と地域の活性化につなげようと日々奮闘している。

日本産ホップに海外からも熱い視線

海外ではクラフトビールが文化として根付いており、最近では日本でもその需要が高まっている。「ホップはビールの魂」と言われていて、ビールに華やかな香りや爽やかな苦みをもたらす重要な原料です。日本の風土で育まれたホップをビールに使用したいと、国内外のクラフトビールメーカーも注目を集めています。また、ホップを通じて地域を盛り上げようと、ホップ栽培に乗りだす地域もあるんですよ」と須賀さん。ホップはビールの原料という枠を超え、まちおこしのキーコンテンツとしての可能性も秘めている。

「ホップは横手、大雄の誇り。オレはホップ栽培をこれからも続ける」とやる気に満ちた若手のホップ農家がいたことも、首藤さんがホップを応援したいという気持ちを後押しした。

たくさんの穂花とともに未来へのワクワクを育てよう

さまざまな活動により、新たに2名の横手市民が研修生としてホップ栽培をスタート。今年6月にはキリン株式会社と横手市が「持続可能なホップ産地づくり」と横手産ホップを通じた地域活性化に関する連携協定を締結し、新規就農希望者の受け入れ体制づくりや、市民がホップを誇りに思えるまちおこしが本格的にスタートした。

日本一の生産地として、地域の宝である横手産ホップを未来につなげ、市民が誇れるワクワクするまちへ。ここにはホップがある。一つ一つのホップの穂花は小さくとも、中にはたくさんの人の想いと希望が詰まっている。この穂花と共に、ワクワクする未来をみんなで描いていこう！

日本産ホップ生産量の推移

※出展 全国ホップ連合会



横手産ホップは全国の約2割のシェアを誇っているんじゃない？



ホップ博士に聞いた！
横手産のホップはココがスゴイ

世界のホップ博士が認めた 最高の日本産ホップ生産地



キリン株式会社 R&D本部 酒類技術研究所 主任研究員 村上 敦司さん

岩手県出身。岩手大学農学部農学研究科修了。1988年にキリン株式会社に入社。2000年、「ホップの品質に関する遺伝学的研究」で農学博士号を取得。世界でも6人しかいない「ホップに関する技術アドバイザー」に就任。国内外に広く知られているホップの専門家。

「緑豊かな山々に囲まれた横手盆地は、災害も少なく穏やかな夏の気候なので、ホップ栽培に適した地域なんです」と話すのは、キリン株式会社酒類技術研究所の主任研究員を務め、世界中のビール関係者らが親しみを込めて「ホップ博士」と呼ぶ村上敦司さん。

「初夏から真夏にかけての気候がホップの生育には重要です。ホップは冷涼な気候を好むため、気温が高い日が続くと、枯れたり穂花の数が減ってしまうんです。また、湿度が高すぎると病気の発生につながります。それに、ホップの崩壊につながる台風はすべてのホップ農家にとって脅威です。北国に位置し災害の少ない横手盆地は、間違いなく栽培の適地です」。

日本有数のホップ生産地である岩手県遠野市との違いも興味深い。「盆地の横手市と標高の高い遠野市では成育環境は全く違い、平均気温が高い年は標高の高い遠野市が、雨の少ない年は水資源が安定している横手市が栽培に適しているんです。面白いことに、気候により収量の違いはあっても、風土による品質の違いはほとんどないんですよ」と村上さん。

全国各地のホップ畑で農作業をしながら研究を続ける「ホップ博士」も、横手のホップ畑に日本産ホップの力を感じているようだ。

日本産ホップへの関心の高まりが横手産ホップの大チャンス

全国のホップ畑の面積は30年前と比較して14%程度しか残っていないが、横手市にはまだ約42%ものホップ畑が残っている。これも、これまでの横手のホップ農家の努力の賜物だ。

ここ数年、キリン株式会社はもちろん、全国のビールファンなどが中心となり、日本産ホップを盛り上げようとする動きが活発化してきている。日本産ホップにとって新たな境目が開いていくことは、そのまま横手産ホップの夢と可能性につながっていく。



↑キリン工場見学ではホップの香りを体験したり、仕込釜の大きさを体感することができます。

横手応援市民学校プロジェクト始動

全国に広がる横手愛!

横手応援市民学校プロジェクト
はじめます

横手市長 高橋大が『横手愛』に込めた

4つの想い

③ 離れていても
横手のことを想う力

① プロジェクトの
立ち上げについて

現在、我が国は人口減少が急速に進み、従来の政策だけでは解決できない課題の深刻化が予想されます。皆様ご承知のとおり、秋田県は他県に比べ人口減少のスピードが速い地域ですが、このことは逆に言えば、今後、全国の自治体が直面するであろう人口減少に伴うさまざまな課題の解決に、横手市が先駆的、先進的に取り組める立場にあると捉えております。

今回始める横手応援市民学校プロジェクトの応援研究ゼミでは『横手市に行ってもできる応援』『横手市から離れていてもできる応援』など具体的な例を挙げてもらい、その中から地域課題とのマッチングにより、持続可能な地域づくりを進めていくこととしています。

そこで、横手市では、全国に広がる『横手愛』を受け止めて、地域の明日につなげていきたいという強い気持ちから『横手応援市民学校プロジェクト』を立ち上げることといたしました。

② 人口減少と向き合い
新たな一歩を踏み出す

人口減少が進む中で、横手市を心の故郷としている皆様に『応援人口』と名付け、このよこてfun通信やふるさと納税制度を連動させ、全国に広がっている横手愛が広がるまちの姿を一つの理想として目指してまいりました。そうしたところ、ふるさと納税や特産品を購入いただく以外にも、『このよこてで貢献したい』という具体的な応援の形についての声も多く寄せられております。このようなさまざまな応援したい気持ちと、地元で困っていることのマッチングが可能となるならば、地方が抱える人口減少下のまちづくりの問題に、一石を投じることができるのではないかと考え、この度新たな一歩を踏み出すものです。

④ 今こそ、横手愛を
結集しましょう!

市外にお住みで、応援をしたいという気持ちをお持ちの方も、もちろんそれぞれ生活の拠点をもち日々暮らしていらっしゃると思います。可能な範囲で知恵や力をお貸しいただき、そのマッチングと受け皿をきっちり整備していくことが、明日につながる仕組みになると信じております。昨年度好評を得た『なべっこ遠足in東京』を今年度も実施し、『横手愛』をさらに広げ、強いつながりを作りたいとも考えております。



横手応援市民学校
校長(横手市長) 高橋 大

横手応援市民学校とは?

どんな『応援』ができるかな?

ゼミで出された意見の一例をご紹介します

横手市から離れていてもできる応援

横手主催のイベントに参加する

SNSで横手をPR

横手の特産品を定期購入で購入する

横手市に行ってもできる応援

除雪、雪下ろしの手伝い

繁忙期に人手不足の農家の手伝い

まめいこ里帰り

商品開発のモニター

友人、知人を横手観光に連れていく

横手の祭りやイベントに参加



これからも応援し続けます!



第1回応援研究ゼミが 都内で開催されました

第1回応援研究ゼミが7月16日(月・祝)に都内で開催されました。ゼミのメンバー4名(1名欠席)と市職員3名の計7名が出席し、横手市への応援方法について意見交換をしました。メンバーからは、『除雪・雪下ろしの手伝い』『農家の手伝い』『横手のお祭り・イベントへの参加』等、さまざまな意見やアイデアが出されました。



横手のためにできることって何だろう?

私の応援のカタチ

YOKOTE 音 FESTIVALでボランティア!

大塚 誠さん(神奈川県出身・福島県在住)



▲初めてのかまくら体験



▲YOKOTE 音 FESTIVALでのボランティアの様子



生まれも育ちも関東圏ですが、駅には冬が近づくと『横手のかまくら』のポスターが貼られており、子どものころからずっと『いつか行ってみたい場所』の一つでした。その夢が叶い、初めて横手市を訪れたのは2011年2月の『横手のかまくら』です。既に46歳となっており、この時はまさか毎年のように訪れることになると思いませんでした。初めて横手へ来たときは、地元の居酒屋が賑わい、話しかけ、初めて出会った人たちは思えないような、そんな楽しいひと時を過ごしました。その後、交流が広がって、現在もSNSを使って、横手の方々と交流させていただいております。YOKOTE 音 FESTIVALでは、第1回は観客として、第2回目からはボランティアスタッフとして毎年関わっています。また、横手の雪まつりには友人を誘いながら4、5回訪問し、春の桜、秋のいものこまつり、よこてシティハーブマラソンなどにも参加して横手を満喫しております。今後自分のできる範囲(体力と懐具合)で横手を応援していこうと思っておりますので、これからもよろしくお願ひします。

関係人口

国が提唱する「関係人口」とは、「定住人口」や観光等による「交流人口」でもない、地域と多様に関わる者と定義されており、国が提唱する以前から「横手愛」をキーワードに取り組みを始めている横手市の「応援人口」と同じ意味となります。

総務省の報告では、人口減少、少子高齢化が急速に進む現代において地域の持続性を確保するために「関係人口」は重要な役割を果たすとされています。ふるさとや、愛着のある地域に対して「貢献したい」という想いを持つ「関係人口」の力が発揮され、地域課題解決に向けた1つのアプローチとして定着していくことが期待されています。

自分に合った横手市との関わり方でいいんです!!

今の生活を維持したまま、自分ができることから始められます。



～たとえば、こんな関わり方～

- ◆市外・県外で横手コミュニティ(ふるさと会など)を盛り上げる
- ◆市外・県外に居ながら横手市の特産品を購入
- ◆横手市にふるさと納税
- ◆横手市に何度も通う(趣味・興味)
- ◆横手市でボランティア活動
- ◆市外・県外に暮らしながら横手市にも拠点を持つ
- ◆市外・県外で開催の横手市PRイベントに協力

参加者募集

ダイコンの収穫、手伝ってけれ～

応援研究ゼミでは、応援モデル事業として、人手不足で悩む「いぶりがっこ農家」を応援し、地域の課題解決に向けた取組をどのように進めていけばよいか検証する事業を計画しました。横手を応援したい気持ちを形にしてみませんか？

横手市応援モデル事業

いぶりがっこの本場 横手市山内地域での農作業 (ダイコンの収穫・洗浄等、手作業による肉体労働)

- 日程** [2泊3日コース] 平成30年11月2日(金)～4日(日)
[3泊4日コース] 平成30年11月8日(木)～11日(日)

- 募集人数** 各コース3名程度
※応募多数の場合は、抽選となる場合がありますのでご了承ください。

- 費用** 自宅⇄横手間の往復旅費・現地宿泊費は一度自己負担となりますが、事業終了後、市の規定による旅費・宿泊費相当分を支給いたします(12月中を予定)。

- 横手駅が集合・解散の場所となります。
- 宿泊先は、作業場への送迎の都合上こちらで手配します。
- 作業時の長靴は用意しますが、着替えやかっぱ等はご持参ください。
- 各コースの全日程が終了後、レポートを提出していただけます。
- ※スケジュールや持ち物等の詳細については、対象者が確定後お知らせします。

- 応募方法** 電話またはメールで下記までご連絡ください。
横手市役所まちづくり推進部地域づくり支援課
電話 0182-35-2266 (平日8:30～17:15)
E-mail chiikishien@city.yokote.lg.jp
応募される方の住所・氏名・連絡先・希望するコースをお知らせいただいた後、申込用紙をお送りしますので記入の上返信してください。

募集期間 平成30年9月21日(金)まで



横手応援市民学校

なべっこ遠足 in 東京 誰でも参加できます

秋田県内の多くの学校(小・中・高)で行われている秋の一大行事『なべっこ遠足』。横手のいものこ汁・ごはん・いぶりがっこなどのおいしい料理を囲みながら、みんなで横手について想い、語り合い、そして自分と横手との関わり方について考えてみませんか？会場では、移住、横手市内事業所とのお仕事マッチング、ふるさと納税などの各種相談も承ります。

- 日時** 平成30年 10月7日(日) 12:00～14:00 (受付11:30～)

- 会場** ホテルルポール麹町
東京都千代田区平河町2丁目4-3(有楽町線「麹町駅」1番出口・徒歩3分)

- 募集人数** 先着100名 ※イス席もご用意する予定です。 **会費** お一人様 2,000円 (当日ご持参ください)

- 応募方法** 電話またはメールで下記までご連絡ください。
横手市役所まちづくり推進部地域づくり支援課
電話 0182-35-2266 (平日8:30～17:15)
E-mail chiikishien@city.yokote.lg.jp
参加される方の氏名・連絡先・出身地・年代をお知らせください。

募集期間 平成30年9月21日(金)まで

締切間近 職務経験者対象試験のお知らせ

横手市職員採用試験情報 (平成31年4月採用)

求む横手愛

横手が求める人材とは

- 横手市役所でこんなことがしたいという熱い思いを持っている人材。
- 仲間と豊かな関係を築き、市民と一緒に横手らしさの創造に取り組むことができる人材。
- 横手に住んででえがったなあといわれるまちづくりのため、自ら課題解決に向け積極的に行動できる人材。
- 愛する横手のため、困難な状況にあっても、あきらめずに立ち向かうことの出来る人材。
- 民間企業等で培われた知識や技能を横手の発展のために活かすことができる人材。

東京試験会場

- 実施する試験区分
職務経験者(一般行政職)
職務経験者(建築・土木)
- 受付および受験案内配布期間
～9月13日(木)まで(当日消印有効)
- 第1次試験期日
平成30年10月21日(日)
※試験会場:法政大学 市ヶ谷キャンパス

お問い合わせ

総務部人事課 TEL:0182-35-2163
※詳細は市ホームページをご覧ください。
<http://www.city.yokote.lg.jp/jinji/page000012.html>

インタビュー “私が職員になった理由”

まちづくり推進部 横手地域課 本間 雄介さん(38歳・職務経験者採用5年目)
学生時代のアルバイトで横手市職員と一緒に働く機会があり、楽しそうに働く姿が印象に残り、自分も楽しく働きたいと思い職員を目指しました。
今は主に横手消防団の事務局の仕事をしており、災害対応での出動や各種消防団行事の運営を行っています。横手市の安全安心の一助になっていることが、仕事のやりがいにつながっています。
横手市は大きな変化のど真ん中にいます。そのため、肉体的にも精神的にもタフさが必要だと思います。変化する横手市にとって、皆さんの感性や経験が必要です。一緒に横手市で頑張らしましょう!



秋田を応援 特別割引 特典

5%OFF!

秋田ふるさと館
Tel 03-3214-2670
東京交通会館1F 東京都千代田区有楽町2-10-1
●書籍や送料など、商品以外のは対象外
●友の会、他の割引との併用不可

あきた美彩館
Tel 03-5447-1010
ウイング高輪WEST-III 1層 東京都港区高輪4丁目10-8
●酒類、書籍や送料は対象外 ●ダイニングでのランチは対象外
●イベント時は使用不可 ●他の割引との併用不可

横 手 の チ カ ラ



▲8月上旬に行われたショーの様子。「これからもみんなの元気と横手の輝きを守っていく!せばな!(方言)」が決めゼリフ。



シャイニングプロジェクト
広報担当

松井 崇さん

まついたかし/35歳/横手地域在住
平成高校卒業後、青森中央短期大学 幼児保育学科に進学。卒業後は横手市に戻り市内保育園に勤務。その後、介護や保育事業などを展開するシャイニングワンスタース株式会社 専務取締役就任。

〈Facebook〉シャイニング
●問/超輝神シャイニング
shining.92@gmail.com



横手にご当地ヒーロー誕生

昨秋、横手に誕生したヒーロー「超輝神シャイニング」。『横手をもっと盛り上げたい』というコンセプトのもと、保育士やネイリスト、飲食店の経営者など有志7人が、それぞれの持つ得意分野を活かしてプロジェクトに携わっている。

ふるさと横手を守りたいという市民の思いが集まり誕生した超輝神シャイニング。対する悪の組織は、人間のやる気を奪い横手をマイナス思考に覆われた街にしようともくろんでいる。横手への愛着心が勝利のカギとなる対決シーンが見どころの一つだ。

「本業以外の活動でイベント企画や脚本制作など、メンバーがずっとやりたいと思っていたことを実現する場にもなり、楽しみながら活動しているのがやりがいを感じています」と崇さん。一方で、練習時間をまとめて取ることは難しく、仕事の都合で出演を断念することもあった。「時にはイベント主催者がストーリーを考えてくれたり、音響などの協力をしてくれる時もあります(笑)。保育園の謝恩会に行ったときは、お父さんたちが悪役を担当してくれて本当に助かりました。子どもも大人も楽しめる参加型のショーを今後も企画していきたいですね。」

想いが同じである限りどこへでも登場するぜ!

2月にはぼんでんの会場で登場。「でも、ぼんでんがどれくらいカラフルで、シャイニングが全く目立たないという大失態でした(笑)。お祭りへの参加以外でもシャイニングのオリジナルカードを設置している美容院を訪問したり、ラーメン店ののぼりを持ってお店のPRをしています。子どもたち

が寄って来て、見たこともない、名前も知らないヒーローなのに「かっこいい」と喜んでくれる姿を見ると、とてもうれいんですね。ショー以外でも自分たちでできることがあると信じて、いろんな活動で横手を盛り上げていきたいと思っています。」

「横手を盛り上げたい」という想いが同じである限り、どこへでも登場する」という。

市内の全イベントに参加するのが夢

公式フェイスブックページでは冬にかまくら作りをする様子などもアップされており、横手発のヒーローとして着実な歩みを重ねている。市内で行われるすべてのイベントに参加するのが夢とのこと、今秋には市内で開催されるマラソン大会にも出場する予定だ。崇さんは、シャイニングをガチャピンのような存在にしたいという。「ポテンシャルが高く何でもできるのに気さくで親しみやすいガチャピンは憧れです」とシャイニングの今後の道筋を語る。ご当地ヒーローとして今後の活躍に期待だ!



シャイニングプロジェクトのみなさん



NPO法人 ハート・かまくら
住所/横手市安田字ブンナ沢44-1
TEL.0182-32-5773



NPO法人 太陽の園
住所/横手市赤坂字仁板105-1
TEL.0182-36-6600



社会福祉法人 ファミリーケアサービス 障がい者支援施設 ひまわり社
住所/横手市横山町3-12
TEL.0182-23-9310

私たちが心を込めてよこてfun通信を送ります!

よこてfun通信vol.12から発送作業の一部を市内の障がい福祉サービス事業所に依頼し、通所者の方々に手伝っていただきお届けております。本年度は左記3事業所に封入作業のご協力をいただいています。

印刷後の本紙を一部ずつ封筒に入れ封をする作業は、みなさんの頑張りとあり、予定していた時間よりも早く終了。真剣な表情で丁寧



▲たくさんの方々の力をお借りして、よこてfun通信を発送しております!

横手市増田まんが美術館移動特別企画展in仙台 原画!!ゲンガ!!!GENGA!!!!!!展

2019年5月のリニューアルオープンに先駆け、同館に全原画を収蔵している矢口高雄氏、東村アキコ氏、能條純一氏、小島剛夕氏、高橋よしひろ氏の作品16万点から厳選した原画を展示します。

入場料 一般・大学生500円
高校生以下無料

約150点の原画を一挙公開!!

企画 2018年

9.15 土

10.14 日

会場 **E Beans**
仙台駅前 9階社のイベントホール

主催 横手市マンガ活用事業実行委員会

後援 河北新報社・東宮テレビ放送 秋田新報社・ABS秋田放送

全原画 取戻作家

矢口高雄 小島剛夕
高橋よしひろ 能條純一
東村アキコ

原画!!
ゲンガ!!!
GENGA!!!!!!展

16万点を越える収蔵原画から厳選作品約150点を展示!!!!!!

問合せ 横手市増田まんが美術館 TEL.0182-45-5569 FAX.0182-45-5570
<http://manga-museum.com/>

緊急告知! 民謡日本一 高橋一郎が東京で熱唱!

横手の“味”と“響き”を感じるフェア(仮)

今年もやります、浅草での横手フェア! 高橋一郎さんのステージ(24日のみ)をはじめ、横手のおいしさ、たのしさとともに、あんだがだの心ご響がせるっすよ~。

開催日 平成30年11月24日(土)~25日(日)
会場 まるごとにつぼん (台東区浅草、浅草駅徒歩10分)
問合せ 横手の魅力営業課
TEL.0182-32-2117

がんばる横手人

よこてびと

株式会社Tree Of Life 代表 大御堂 隆さん

おおみどう たかし / 50歳 / 沖縄県在住(横手地域出身)
横手工業高校卒業後、市内企業に就職。25歳で沖縄県に移住。スキューバ店で勤務後、大阪府の調理師学校へ進学。卒業後は大阪市内の飲食店勤務を経て、海外のホテルで和食料理人として腕をふるう。(株)Tree Of Lifeを創業し「BBQ RIB HOUSE なんちち」をオープン。

沖縄県の子どもたちにも、横手の雪を見せてあげたい！

沖縄県で飲食店を経営している大御堂隆さん。10年程前から恩納村太田区の子どもたちと横手市民との交流実現に向けて活動を続け、子どもたちが横手を訪れるようになって6年目。両者の架け橋とも言うべき隆さんは、なぜ沖縄県に移り住むことになったのか？そして、隆さんの考えるふるさと横手との関わり方とは？

心のおもむくままに 沖縄へ海外と移り住む

中学時代はパン工房かつたの焼きそばパンがおやつ代わり。高校生になると藤春食堂の横手やきそばを求めて片道35キロ以上の道のりでも自転車を走らせた。横手で青春時代を謳歌した隆さんは、市内企業に就職し、20代前半にマリンスポーツに夢中になった。海に魅せられた隆さんは会社を辞め、沖縄へ「ダイビングをしたい」という一心でしたね。一つだけ見つけた求人情報を頼りに沖縄に行きました。

スキューバ店で勤務しながらダイビングのライセンスを取得しインストラクターになった。その同僚に海外での勤務経験がある料理人がいて、料理をおぼえれば海外に行けると言われました。以前から海外で働いてみたいという思いはあったので、次はコレだ！と思いましたね。

一念発起して大阪府にある調理師学校に進学。隆さん、26歳の時だった。卒業後はしばらく大阪市内の飲食店で勤務した後、念願だった海外勤務を実現し、タヒチのホテルで

和食の料理人となった。その後タイ、ドバイ、スイスと渡り歩き、次はどこへ行くか悩んでいた頃、隆さんが料理人の道に進むきっかけくれた同僚から連絡がある。「沖縄でホテル事業を立ち上げるから手伝ってほしいと言われ、これまでの自分の経験を活かしながら役に立てることがあるかもしれない」と思い沖縄に戻りました。

沖縄県の子どもたちが 真冬の横手を体験

その約2年後、ホテルの立ち上げ事業がひと段落ついたタイミングで独立。沖縄県恩納村に飲食店をオープンした。「地元の方々に『どこ出身？』と聞かれて『横手』と答えると、たくさんの方が横手に興味を持ってきてくれた。だったら、自分が沖縄と横手の方々の橋渡しができないかと考えました。中学校の同級生(有)三浦商店社長の三浦勝則さんいろいろな尽力してくれました。それが今から10年ぐらいい前の話です」と振り返る。実際に交流事業が始まったのが6年前。隆さんが恩納村太田区人材育成会と横手市を結ぶ架け橋となり交流がスタート。そして、育成会会長が横手市グリーンツーリズム協議会に受け入れを依頼し訪問が実現した。

それ以降、毎年2月に子どもたちが横手市を訪れ、沖縄では経験できない雪国の自然や異文化を通して、自主性や協調性、創造性を養うことを目的とした交流学習を行っている。横手の子どもたちと一緒にミニかまくら

を作ったり、スキーをしたり、そば打ち体験をする子どもたちの様子を見ていた隆さんは「雪を見るのも初めてという子どもたちは、真冬の横手を目の当たりにして驚愕の表情をしていました。喜びや驚き、楽しいという気持ちが伝わってきて私もうれしくなりました」と、活動の手応えを感じている。

ふるさとのために できること

隆さんは横手を離れて間もなく25年が経とうとしているが、ふるさとの存在はいつも胸にあった。そして、時には背中を押してくれる存在でもある。「今は横手を離れていますが、市のためにすることはどんな小さなことでもやっていきたいと思っています。ふるさとが良いところですが、人口減少の話や聞くと本当に寂しい。自分が知っている横手駅前ももっと人がいて活気があったんです。今、駅から出るとちよっとね...」

沖縄に根を下ろし一息ついた今、横手に戻りたい思いはあっても仕事があったりして実現は難しい。しかし、遠くの地にいながら自分だからこそふるさと横手を応援する方法があるのではないかと自問自答する。「横手ファンのみなさん、沖縄に遊びに来ることがあったら、ぜひ郷土料理と横手の話題も提供する当店に立ち寄ってください。沖縄での交流の橋渡しができる場所としてお役に立っていただくことが、私の応援の形かなと思っています」。隆さんを中心に横手への想いは沖縄でも広がっている。



▲数年かけて生み出した『ぶちんソーキ』というスペアリブ。さまざまな琉球料理を味わえる小皿料理もそろっています。

BBQ RIB HOUSE なんちち

住所 / 沖縄県国頭郡恩納村 瀬良垣2165-1
TEL.098-966-1050
営業時間 / 12:00~15:00 (L.O 14:30)
17:00~22:30 (L.O 22:00)
定休日 / 不定休
(HP) <http://www.nanchichi.jp/>



平成30年9月▶11月 横手市のイベント情報 ※詳細は今後、市HP等でお知らせいたします。

横手やきそば四天王決定戦2018

予選を勝ち抜いた名店10店舗が最終決戦！
●日時 / 平成30年9月1日(土) 10:00~16:00
2日(日) 10:00~15:00
●会場 / 秋田ふるさと村
●問 / 横手やきそば四天王決定戦実行委員会事務局
TEL.0182-33-7111

第32回いものこまつりin鶴ヶ池(第30回花火大会)

山内地域特産の『山内いものこ汁』を食べながら、全国いものこピラミッド競技大会などを楽しめます。『水中花火ショー』では、鮮やかな彩が湖面に映し出されます。
●日時 / 平成30年9月16日(日)
第1部 いものこまつりin鶴ヶ池 10:00~17:00
第2部 花火大会 18:30~20:00頃
●会場 / 鶴ヶ池公園ふれあい広場 (横手市山内土淵字鶴ヶ池地内)
●問 / いものこまつりin鶴ヶ池実行委員会事務局
TEL.0182-53-2111

真人公園りんごまつり

『りんごの唄コンテスト』や『ミスりんごコンテスト』のほか、りんごの即売や特産品の販売なども行います。
●日時 / 平成30年10月21日(日) 10:00~15:00
●会場 / 横手市増田町 真人公園
●問 / (一社)増田町観光協会 TEL.0182-45-5541

よこて菊まつり

愛好者が丹精こめて育てた数千本の菊の花が一堂に集まり、多くの人の目と心を楽しませてくれます。また、全県の『菊花展示大会』も同時開催されます。
●日時 / 平成30年10月27日(土)~11月5日(月) 9:30~17:00
●会場 / 秋田ふるさと村
●問 / (一社)横手市観光協会 TEL.0182-33-7111

第18回平鹿りんご味覚まつり

りんごの皮むき競争のほか、地域農産物の直売やいものこ汁等の販売を行います。会場の『ゆっぶる』では甘い香りのりんごを温泉に浮かべた、名物『りんご風呂』に入ることができます。
●日時 / 平成30年11月3日(土・祝) 10:00~14:30
●会場 / ときめき交流センター ゆっぶる (横手市平鹿町醍醐)
●問 / 平鹿りんご味覚まつり実行委員会事務局
TEL.0182-24-1118



街ものがたり

～あの日、あの味、あの場所をめぐる～

増田 編

幼少期、青春時代とそれぞれ過ごした年代は違っても、ふるさとを想えば胸に去来する『懐かしさ』。そんな淡い思い出を、今と重ねて紹介。みなさんの記憶の中にあるふるさとは、どんな色・味・においをしていますか？



増田の朝市
毎月2・5・9のつく日に朝市通りで開催!



増田は秋田有数のリンゴの産地

エビ天を最初に食べるか、後から食べるか…悩む!



つばくら食堂(増田町関ノ口)
TEL.0182-45-3772



全日本元祖たらいこぎ選手権大会



増田観光物産センター 蔵の駅(増田町中町)
TEL.0182-45-5541 (一社)増田町観光協会



長里菓子店(増田町平鹿向)
TEL.0182-45-2338



元禄二年創業の酒蔵
代表銘柄は『まんざくの花』



日の丸醸造株式会社(増田町七日町)
TEL.0182-45-2005



一番人気の小倉ソフト

佐々平商店(増田町中町)
TEL.0182-45-3068



満福寺(増田町田町) TEL.0182-45-5101

ころりと大往生
できますように

絵:高橋一親

ちょっと早起きして出かけた増田の朝市。300年以上も続く歴史ある朝市に、今なお近郊の農家や商店など約50店が出店している。洋服、乾物、菓子類と店舗のジャンルはさまざま。野菜が並ぶ店先で「どれどれ?」とのぞいてみると、「見違ってたんせ」と店主。

続いて向かったのは、朝市通りから歩いて5分ほどにある満福寺。本堂裏のお堂の中には「ころり地蔵」と呼ばれ地域の人人々に親しまれている延命地蔵尊が祀られている。畳の上に正座をしてお地蔵様の顔をじっと見る。思わず手を合わせて願う。どうかころりと大往生できますように…。

中七日町通りに戻り、甘味処 佐々平商店へ。看板メニューの小倉ソフトをいただく。シャリツとしたパンソフトと自家製の小豆の組み合わせで、伝統の味わいを今に残している。

増田観光物産センター蔵の駅で内蔵を拝見! その技巧に圧倒される。子々孫々受け継がれてきた商家の暮らしを肌で感じた後は、通りから少し離れた所にある「つばくら食堂」で遅い昼食をとる。暖簾をくぐると四代目店主の人懐っこい笑顔が出迎えてくれた。注文したのは天ぷら中華。魚介系の出汁が効いたスープに細麺を合わせた、昔ながらの中華そばだ。「昔は車なんかほとんど通らねがったから、道路でラジオ体操してただ。成瀬川さ泳ぎに行ったり。田んぼ道を通って川へ水あぶり」に行ったもんだと、数十年前の話と昨日のこのように話す店主の顔は始終穏やかだ。

真人公園に向かう道中、せんべいの焼ける香りに誘われ長里菓子店へ。半月型の手焼きせんべいを購入し、サクッと心地よい食感と優しい甘さを楽しみながらリンゴ畑の中を歩く。

最終地点は、春には二千本の桜が咲き誇り、夏には「全日本元祖たらいこぎ選手権大会」が開催される真人公園。そんなにぎやかな表情を見せる公園も、今は親子が散歩をしているのみ。小さな男の子が草むらじっと観察している。興味をひかれる昆虫でもいたのだろうか? こんな何気ない一日に寄り添う公園の姿も風情があつていい。

毎年9月14日、県内で最も古い歴史を持つ増田の花火が開催され、仲秋の夜空に大輪の花を咲かせる。大正時代から続くという花火を見上げながら、連綿と続く歴史の中に今自分がいられることの幸せを噛みしめる。

右記QRコードから横手の魅力営業課のYouTubeチャンネルで増田地区散策の様子をご覧ください。



なんじが来てくれえ!

平成30年9月▶11月 首都圏で開催される横手関連イベントの情報

※詳細は今後、市HP等でお知らせいたします。

九州屋横手フェア

横手産農産品の販売を行います。

- 開催日/平成30年9月7日(金)~8日(土)
- 会場/シアル鶴見店・ルミネ立川店・アトレ吉祥寺店
- 問/横手の魅力営業課 TEL.0182-32-2117

とれたて村横手市参加7周年感謝祭

平鹿町のにこにこ直売所、(一社)横手市観光協会が農産加工品等の販売を行います。

- 開催日/平成30年9月13日(木)~14日(金)
- 会場/板橋区大山商店街ハッピースクエア(東武東上線大山駅南口・徒歩5分)
- 問/横手の魅力営業課 TEL.0182-32-2117

丸の内 行幸マルシェ×青空市場

十文字産品を中心に、横手の特産品を地元価格でお届けします。

- 日時/平成30年9月28日(金) 11:30~
- 会場/行幸地下通路(JR東京駅直結)
- 問/十文字地域課 TEL.0182-42-5119

OTAふれあいフェスタ2018

大森町から「うめもの」いっぱい持って行くがらな。

- 日時/平成30年11月3日(土・祝)~4日(日) 10:00~(予定)
- 会場/平和島競艇場内(東京都大田区)
- 問/大森地域課 TEL.0182-26-2116

サカガミ横手秋フェア

横手産農産品、加工品の販売を行います。

- 開催日/①平成30年11月22日(木)~23日(金・祝)
②平成30年11月24日(土)~25日(日)
- 会場/①スーパーサカガミ駒込店/霜降銀座商店街(JR駒込駅・徒歩8分)
②スーパーサカガミ清瀬店(清瀬駅北口・徒歩3分)
- 問/横手の魅力営業課 TEL.0182-32-2117

こちら首都圏ふるさと会

入会のお申し込み等は、各ふるさと会へお気軽にお問い合わせください。

首都圏の
横手人
集まれ～!

首都圏十文字会

【主な活動】総会・懇親会(毎年7月)、役員会、忘年会など。【年会費】2,000円
■代表/会長 三輪優子 ■申込・問・事務局/高橋久美子 TEL.090-2751-6466



総会・懇親会を振り返り

7月7日、浅草ビューホテルにおいて、首都圏十文字会第33回総会・懇親会を開催しました。高橋大・横手市長、土谷勝悦・県議会議員を始め、多くのご来賓と会員、総勢165名にご出席いただきました。

毎年、横手市からの補助金は大変助かります。一方で、補助金依存の体質から少しでも脱却しようと、ここ数年は役員ネットワークをフル活用しながら、多くの企業や商店に広告掲載を依頼しています。本年度においても45社から広告掲載していただきました。また、1966年

創業の「イリソ電子工業」創業者の佐藤定雄様(十文字町睦合出身)より、本会への特別寄附をいただいたことにも感謝申し上げる次第です。十文字会運営にあたっての最重要テーマは「おもてなし」です。参加いただいた方に、「愉しかった、また参加したい」と言う気持ちになっていただくために、役員会では忌憚のない意見を出し合っています。「おもてなし」の感性は、どうも男性より女性の方が得意のような気がします。当会は三輪会長をはじめ、役員の大半は女性陣という形で運営していますが、やはりこの仮説は正しく、さまざまな場面で立証されています。今後も魅力ある十文字会に向けて役員一同、知恵とアイデアを出し実行に移します。

(副会長 佐藤登)

東京大雄会

【主な活動】総会・懇親会(毎年4月)、役員会、大雄サマーフェスティバル協賛など。【年会費】2,000円
■代表/会長 栗谷秀美 ■申込・問・事務局/栗谷秀美 TEL.090-4364-4490



今年の総会も大盛況でした!

県庁の調べによると秋田県関係のふるさと会や同窓会は175団体が存在しているようです。最古は大正10年創立の横浜秋田県人会。次に10団体ほどで昭和29年に発足した



今年の総会の様子。

東京大雄会は今年も4月に46回目の総会、懇親会を開催しました。103歳になられた小野安之助さんをはじめ、車椅子でかけつけた佐々木重松さんなど140人ほどが集まり明るく楽しい会となりました。来年は4月13日(土)、ホテルラングウッドにて正午から開催する予定です。みなさんのご参加をお待ちしております。



いふりがっこ 500円(税込)
かぼちゃのいとこ煮 500円(税込)
ぎばさ 400円(税込)

仕入れによって提供される一品料理はさまざま。その日のオススメを聞いてみて。

特典 ご注文時にごとてfun通信を見た or 「はーえー」(方言)と言って入店するとドリンク1杯サービス

●上記特典の有効期限:10月末日まで ※1度のご来店、1組様1回限り有効です。

秋田の母さんが作る野菜たっぷりの田舎料理です。まんす食べに来てけれ!



女将 竹内 真由美さん

02 ふるさと会 会員がオススメ! 首都圏の横手スポット

心ごはん 福福

住所/東京都杉並区高円寺南4-49-1
TEL.03-6796-9729
営業時間/11:30~14:00(月・火・木・金曜日)
18:00~24:00
定休日/不定休



JR中央線・高円寺駅から徒歩2分、緑色の外壁が目印の「心ごはん 福福」は、横手出身の女将が営む小料理屋だ。白い割烹着姿がよく似合う女将の竹内さんがカウンターの越しに出迎えてくれる。昼はリーズナブルな価格の焼き魚や煮魚の定食(850円・税込)、夜は豊富な一品料理や酒を楽しむことができる。「秋田出身の方も多くいらしてくれます。いぶりがっこやミズのコブ、山内いものこ、豆腐カステラが特に人気がありますね。もちろんいぶりがっこも山内産。松前漬けにしたりマスカルポーネチーズを添えてみたりとアレンジしています」と話す。常連さんは旬の食材を覚えていてくれて、「いものこ、そろそろよね」と言ってくる。

故郷の味に想いを馳せて 都内で堪能おふくろの味

JR中央線・高円寺駅から徒歩2分、緑色の外壁が目印の「心ごはん 福福」は、横手出身の女将が営む小料理屋だ。白い割烹着姿がよく似合う女将の竹内さんがカウンターの越しに出迎えてくれる。昼はリーズナブルな価格の焼き魚や煮魚の定食(850円・税込)、夜は豊富な一品料理や酒を楽しむことができる。「秋田出身の方も多くいらしてくれます。いぶりがっこやミズのコブ、山内いものこ、豆腐カステラが特に人気がありますね。もちろんいぶりがっこも山内産。松前漬けにしたりマスカルポーネチーズを添えてみたりとアレンジしています」と話す。常連さんは旬の食材を覚えていてくれて、「いものこ、そろそろよね」と言ってくる。

竹内さんが作る料理はどれも素材で懐かし、優しい味わいで秋田の家庭料理そのもの。この味にふるさとのお味やおふくろの味を重ねる客もたくさんいることだろう。今夜は秋田の家庭料理をつまみにちょっと一杯、いかがだろうか。

首都圏横手市ふるさと会 連絡協議会事務局からのお知らせです

5月13日、平成30年度第1回役員会が横手市の関係部局からも出席して開催され、幹事・雄物川会から提出された『ふるさと探訪ツアー(10/25~27)』、『横手市の首都圏行事への協力』、『横手市、ふるさと会間の交流』等の事業計画案が承認されました。



(写真左より)中村会長(雄物川)、佐野副会長(大森)三輪副会長(十文字)

本年は10月25日(木)~27日(土)の2泊3日で「ふるさと探訪ツアー」を予定しています。

※よこてfun通信 定期好読者数(2018年8月末日現在/7,364人)

時津風部屋 将豊竜
(横手市十文字町出身)
東三段目十九枚目
(平成30年7月場所 5勝2敗)

式秀部屋 阿部桜
(横手市十文字町出身)
東序二段六十三枚目
(平成30年7月場所 5勝2敗)

応援してね!

ふるさと出身力士

※平成30年7月場所現在の番付

一番一番、みなさんに喜んでもらえる相撲を取れるように頑張ります!

幕下上がることできました。これからは精進を怠らず頑張りますので、応援よろしくお願いします。

ふるさと納税 寄附者の声

をお届けします!

ふるさと納税のご寄附と共にご覧いただいた、皆様の声をご紹介します。

貴重なご意見、
ありがとうございます

ふるさと納税担当スタッフ

よこてのふるさと納税返礼品 こんなものいいな、できたらいいな を募集します

横手市物産団体連絡協議会では、横手市のふるさと納税返礼品をさらに充実させ、全国に横手ファンを拡大するために、『こんな返礼品があったらうれしいな』というアイデアを募集します。

お寄せいただいたアイデアの返礼品が完成した際は、アイデアをご提供いただいた方に横手市物産団体連絡協議会特選詰め合わせセットをお贈りいたします。

①住所②氏名③年代④連絡先⑤アイデアの内容を記載のうえ、横手市物産団体連絡協議会事務局あてにお送りください。

メールの送り先
miryoku@city.yokote.lg.jp
はがき・封書の送り先
〒013-0036
秋田県横手市駅前町1番10号

応募締切
10月31日(水)
消印有効

ごはなが進む
自慢のぼだっこです



リングに続き、2度目の寄附をさせていただきます。返礼品に「ぼだっこ」があるとは、望外の喜びです。災害復旧も含め、活力ある市政で秋田の文化を全国に力強く発信していきましょう。(千葉県/男性)

返礼品としてぼだっこ(塩紅鮭の切り身、あら)を選んでいただきありがとうございます。当店のぼだっこは、ふっくらとした身と広がる塩気、うま味が自慢です。食味を大切に、大きな骨も小さな骨も丁寧に取っています。昔ながらのおいしいぼだっこを、ぜひ味わってください。野菜をたっぷり入れたあら汁もおおすすめです。(有限会社もがみや 代表取締役 最上屋 正太)

横手応援市民に登録しており、よこてfun通信を楽しみに読んでおります。他の寄附をした市にはない丁寧さです。ありがとうございます。(千葉県/女性)

うれしいお言葉、励みになります!よこてfun通信は、応援市民の皆さんとの「つながり」を大事にしたいの思いでお送りしています。これからも横手の旬の情報をお届けしていきますので、さまざまな形で全国に横手愛が広がっていき姿を感じてくだされば幸いです。

山ぶどうの原液は、健康増進のために役立っています。引き続き、良質の山ぶどうをお願いします。(東京都/男性)

山葡萄原液を選んでいただきありがとうございます。山葡萄を採る職人が減り、原材料の入手が難しくなっていますが、喜んでくれる人がいる限り、頑張って作り続けていきたいと思っております。(亀谷食品加工場)

返礼品のりんごジュースがとてもおいしかったので再び寄附いたしました。味はもちろん、バック入りで瓶ゴミが出ず、ストローで飲めば洗い物も出ないのでとても助かります!(大分県/女性)

妻が高橋優さんの大ファンです。優さんの生まれ育った秋田県横手市を応援したくて寄附しました。優さん、そして横手市をこれからも応援していきます!(長野県/男性)

横手に遊びに行きます!

これからも、おいしいお米を作り続けてほしいと思います。まんが美術館がリニューアルオープンしたら、また行ってみたいと思っております。(愛知県/男性)

横手市出身ですが小学校6年生のときに転校しました。今でも秋田の私は横手が大好きです。プロポーズもお城山で行い、25年ぶりに見た送り盆まつりは最高でした。山と川とお城のある町、横手!!頑張れ!(東京都/男性)

お城山からの景色は、横手の原風景の一つですね。昨年、『武者溜り』がリニューアルされ、景色が見やすくなりました!眼下に広がる横手盆地を見に、またぜひお越しください。横手をずっと好きでいてくれ(てください)。



横手市物産団体連絡協議会事業部「omoché」のメンバーと横手の魅力営業課スタッフ

横手市ふるさと納税は、『さとふる』『わが街ふるさと納税』『ふるさとチョイス』のサイトからお申し込みいただけます。



のんびりと時間がゆったり流れる横手の風景と自然が好きです。この強みを活かした、若者が住み続けたい戻りたいと思う魅力的なまちづくりをすすめてください。(東京都/女性)

お問い合わせ 横手市役所まちづくり推進部地域づくり支援課 TEL. 0182-35-2266 FAX. 0182-32-2611

(写真左より)
横手やきそばせんべい
ぼだっこおにぎりせんべい
えだまめせんべい
各380円(税込)



有限会社三浦商店
横手市大屋新町字堂ノ前22-7
TEL.0182-33-5567

米どころ横手ならではの米菓を作りたいという想いから作られたせんべい『ふるさと秋田の味めぐり』シリーズ。県内産のあきたこまちを100%使用し、横手やきそば、ぼだっこ(塩紅鮭)、えだまめと秋田の食文化がそろう踏み。一口サイズで食べやすく、おみやげとしてはもちろん、お酒のつまみにもぴったり!都内ではあきた美彩館で購入できます。



よこての うめもの

十文字玉手箱

(有)露月堂/バターもち(6個入×1)
しっとり饅頭(5個入×1)
二色くるみもち(4個入×1)
シバタ食品加工/シバタ焼肉のたれ 甘口、辛口、生姜味(各1本)
林泉堂(株)/十文字ラーメン 干し麺タイプ(2食入×3)

ふるさと納税限定の『十文字玉手箱』は、十文字町物産協会会員がセレクトし、その名の通り地域の特産品をぜひに詰め合わせたスペシャルな内容です。(有)露月堂のお菓子セットのほか、シバタ食品加工の焼肉のたれや林泉堂(株)の十文字ラーメンなどを一度に味わえる人気のふるさと納税返礼品です。

十文字町物産協会(よこて市商工会 内)
横手市十文字町字海道下18-3 TEL.0182-42-0406

このコーナーでは、横手市物産団体連絡協議会・加盟店商品を紹介しています。※横手市内販売価格を表示

読者プレゼント 1~4の商品をそれぞれ2名様にプレゼントいたします。

- 1 山葡萄原液 (600ml)
◎提供/亀谷食品加工場
- 2 ぼだっこ(塩紅鮭)中辛(切り身19~21切れ、あら)
◎提供/有限会社もがみや
- 3 横手やきそばせんべい
ぼだっこおにぎりせんべい
えだまめせんべい(各1個計3個セット)
◎提供/有限会社三浦商店
- 4 十文字玉手箱
◎提供/十文字町物産協会

〈必要記入事項〉
①住所②氏名③年齢④電話番号⑤希望商品番号(第1希望、第2希望)⑥よこてfun通信の感想⑦横手の思い出
◎官製ハガキでご応募の場合
〒013-0036 秋田県横手市駅前町1番10号
横手の魅力営業課「よこてfun通信 プレゼント」係
◎メールでご応募の場合
E-mail: yokote-fun@city.yokote.lg.jp 件名「よこてfun通信 プレゼント」
【個人情報の取り扱いについて】
◎応募ハガキで得られた個人情報は発送目的以外に利用することはありません。
商品はすべて提供先からの発送となります。お届け先情報のみ提供先へ通知させていただきます。
◎応募の受付・受理、ご当選の確認に関するお問い合わせにはお答えできません。
◎当選者は厳正なる抽選の上、決定いたします。発表は当選者様への発送をもって代えさせていただきます。

応募締切
9月20日(木)
消印有効



CHECK 横手市の物産&特産の最新情報を更新中

横手市物産団体連絡協議会

よこてfun通信vol.12(2018年6月発行)P5「わらび園情報」の記事内について誤りがございました。
〈お詫びと訂正〉 関係者ならびに読者の皆様にご迷惑をお詫び申し上げます。ここに訂正いたします。
■三又わらび園お問い合わせ電話番号について (正)TEL.090-7524-8247

発行/横手市 問い合わせ/横手市役所 商工観光部 横手の魅力営業課
〒013-0036 秋田県横手市駅前町1番10号(よこてイースト内) TEL.0182-32-2117 FAX.0182-36-0088 E-mail:yokote-fun@city.yokote.lg.jp

次回の発行は、2018年12月を予定